



# 学校図書館だより

## 6月号

令和元年6月  
柏市立土中学校  
柏市学校図書館指導員  
岡部 容子

一学期も半ばが過ぎ、新しい学年での生活にも慣れてきたことと思います。これから「梅雨」でも、それを楽しんで過ごせるといいですね。雨音や雨模様の景色、そしてこんな時こそ読書がおすすめです。図書館で、朝読書や自宅で読む本を見つけてください。



### 桜桃忌

#### 水無月（陰暦で六月のこと）

水無月の「無」は神無月の「な」と同じく「の」に当たる連体助詞「な」で、『水の月』という意味です。す陰暦六月は田に水を引く月であることから水無月と言われるようになった。

※語源由来辞典より

6月19日は太宰治を偲ぶ『桜桃忌』です。太宰治は1909年6月19日青森に生まれました。作品の「桜桃」からそう名付けられたようです。(命日は6月13日)

「走れメロス」は中2国語の教科書にも掲載されています。

### ★ 図書館よりお知らせ ★

今年度、購入する本のリクエストを募集しています。「この本あったらいいな」の本など、読書室のリクエスト用紙に記入してBOXへ入れてください。お待ちしております。  
※コミック、ライトノベルズ等購入できない本もあります。

### 6月15日は千葉県民の日 《クイズ》

日本各地を歩いて測量し日本地図を作った伊能忠敬の出身は千葉県です。17年におよぶ測量の旅の出発は1800年6月11日でした。

さて、最初に向かったのは次のどこだったでしょうか？

ア 北海道    イ 九州    ウ 四国    ※答えは一番下に



## 今月のおすすめ

### テーマ 6月生まれの作家

※『ライブラリーサーチ』より一部引用

小泉八雲 1850年6月27日生まれ（イギリス）

**小泉八雲集** 933/コイ/新潮社

琵琶(びわ)をひきながら、源平の物語をみごとに語る芳一(ほういち)は、平家の怨霊(おんりょう)にとりつかれてしまいます。芳一を守るため、おしょうは芳一の体じゅうにお経を書きますが…。表題の「耳なし芳一」や「雪女」をはじめ、のっぺらぼう、ろくろ首など、小泉八雲(こいずみやくも)の怪談(かいだん)20話を収録。

アンネリース・マリー・フランク

1929年6月12日生まれ（ドイツ）

**アンネの日記** 949/フラ/〇〇出版

第二次大戦中ドイツ占領下のオランダで、ユダヤ系ドイツ人のアンネ・フランクが捕まるまでの約2年間に隠れ家で書いた日記。

太宰治 1909年6月19日生まれ（日本）

**人間失格** 913/ダザ/〇〇出版

「人間はなぜ生きなければいけないの？」波乱の人生を歩んだ太宰治が、死の直前に書き上げた自伝的小説。

L・M・モンゴメリー作『赤毛のアン』, M・トウェン作『王子と乞食』などの翻訳者、村岡花子、俳人の小林一茶、絵本『かいじゅうたちのいるところ』などの作家M・センダックも6月生まれです。

アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ

1900年6月29日生まれ（フランス）

**星の王子さま** 953/サン/〇〇出版

砂漠に不時着した飛行士の前に不思議な少年が現れた。王子さまはいくつもの星を巡った後、地球に降り立ったのだ。様々な年代に愛される永遠の名作。



(研筆齋) 眞鯨非 ㄥ : 冬景のよとろ